

令和4年度

恵那北小学校だより

4月20日号

げんきたっ子



「進んでできる げんきたっ子」をめざして

校長 市川 伸美

学校周りの桜の花が満開の中、令和4年度の始業式を迎えました。

入学式には全校児童で新1年生7名を迎えることができ、全校児童59名で今年度がスタートしました。バスに乗る際、大きい子が小さい子を先に乗せるやさしさや、出会ったときに「おはようございます。」と明るい声で先がけあいさつができるさわやかな姿に心温まる毎日です。

恵那北小学校の教育目標は『進んでできる子』です。「よく考える子」「やさしい子」「たくましい子」の芽を育て、みんなの笑顔の花がたくさん咲いて、笑顔と感謝のあふれる恵那北小学校になることを願います。そのために、「ありがとう」のシャワーをたくさんかけましょう。かけてもらいましょう。」と子どもたちに話しました。ご家庭でも、お手伝いができたときなど、“ありがとう”のシャワーをかけてあげてください。

まだ感染症予防には油断ならない毎日ですが、できることを最大限に生かし、久須見や笠置の豊かな自然、伝統ある文化、温かい人の中で、よりよい学校づくりができるよう、教職員一同努めてまいります。恵那北小学校は“地域とともにある学校”です。保護者の皆さん、地域の皆さんと手を携えていくことが、子ども達の成長の近道です。ご指導ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

